

樺太酒類出港稅法案

件外二 特別委員會議事速記録第一號

付託議案

樺太酒類出港稅法案

工業用酒精酒類其ノ他酒精含有飲料戻稅法中改正法律案

明治三十四年法律第十號中改正法律案

委員氏名

委員長 伯爵寺島誠一郎君 副委員長 子爵鍋島 直彬君

委員 子爵京極 高德君 子爵前田 利定君 男爵尾崎 三良君

男爵村上敬次郎君 男爵東郷 安君 石井省一郎君

西川甚五郎君

明治四十五年三月十九日(火曜日)午前十時二十一分開會

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 是ヨリ開會ヲ致シマス、チヨット諸君ニ御諮リヲ致シ

マスルガ、政府委員モ出席ニナツテ居リマスルカラ此ニ案御提出ノ理由、其他三案其モ

ノニ付イテノ説明ヲ伺フテハ如何カト思ヒマス、左様取計ヒマシテ宜シウゴザイマスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○政府委員(宮尾舜治君) 大體ニ付イテ説明ヲ申上ゲマス、樺太ニ於キマシテハ近年

段々農民が増加シテ參ル傾キデアリマス、從ツテ是等農民ノ農産物ヲ作リマスコトモ追々

増加イタシテ參ル次第デアリマスルガ、此農産物ノ中ニ於キマシテハ主トシテ麥類及馬

鈴薯ノ如キモノデアリマスルガ、是等ノ品ハ農民ハ幾分カ彼等ノ需要トシテ消費イタシマ

スケレドモ、米食ヲ慣習トセル農民ニ於キマシテハ常ニ麥ト馬鈴薯ヲ生活スルコトハ出來

ヌノデアリマスルガ、從ツテ彼等ノ需用ヲシマシテハ常ニ麥ト馬鈴薯ヲ生活スルコトハ出來

テ、此麥ヲ如何ニセバ最モ有利ニ賣リ得ルデアラウカト云フコトハ農民ノ經濟ニ關係スル

コトガ餘ホド大キイノデアリマスガ、先ツ今日ノ所ニ於キマシテハ燕麥、或ハ馬鈴薯ノ如キ

モノハ是ハ容量が大キク價格が廉イモノデアリマシテ、運搬ニモ甚ダ困難イタシテ居ル次

第デアリマス、故ニ内地ノ市場へ持ッテ參リマスルト比較的農民ノ所得が少ナクナルト云

フ次第デアリマスルガ、出來ルナラハ何カ外ニ樺太廳ニ於テ之ヲ處分スル方法ヲ見出し

タイト云フ結果、追々麥類又ハ馬鈴薯ヲ以テ酒類ヲ製造シタナラバ有利ナイカト云フ

ヤウナ研究が當局ノ間ニ起ツテ參リマシタ、然ルニ今日ノ制度ニ於キマシテハ内地ノ酒造

稅法ニ於テモ或ハ酒精及酒精含有飲料稅法ニ於キマシテモ同一ノ稅率ヲ施行スルマデ

ハ、是等兩法ノ施行地即チ内地へ樺太ノヤウナ所カラ持ッテ來ルコトハ出來ヌト云フコ

トガ法ニ明カニ禁ジテ居ル所デアリマスルガ故ニ、酒類ヲ製造イタシマシテモ、コチラニ移

出ノ途ガアリマセヌ次第デアリマス、故ニ唯今、出港稅法ト云フモノヲ設ケマシテ、内地

ノ戻稅法ト同一ノ稅率ヲ課ケマシテ、サウシテ内地ノ方ニ移出スルノ途ヲ開キタイト云フ

ノガ大體本法ヲ制定イタシタ精神デアリマス、付キマシテハ他ノ二案ハ自然是カラ起ツテ

來ル問題デアリマスガ、工業用酒精、酒類其ノ他酒精含有飲料戻稅法ガゴザイマシ

テ、此法ニ據リマスルトキニハ酒類ヲ或ル工業ニ使用イタシマシタ場合ニハ是ハ戻稅スルコ

トニナツテ居リマス、樺太出來マシタ酒類モ同ジク之ヲ工業用ニ使用イタシマシタ時分

ニハ同一ノ恩惠ニ依ツテ戻稅ヲ致シタイト云フ精神デゴザイマス、又明治三十四年法律

第十號ハ一般課稅ヲ受ケマスル所ノ酒類ヲ外國へ持ッテ參リマシタトキハ之ヲ矢張り戻

稅シテヤルト云フ精神ニナツテ居リマス、樺太ニ於テ製造イタシマシタル酒類モ同様ニ外

國ニ輸出シタ場合ニ於キマシテハ均シク戻稅ヲ致シテヤリタイ、斯ウ云フ精神ニ基イテ此

案ノ規定ヲイタシタ考ヘデアリマス、此三案ノ大體ノ提出ノ理由ハ右申上ゲマシタ通り

デアリマス

○子爵鍋島直彬君 參考トシテ戴イタ廳治一斑樺太現況一覽、此中ニ多分アラウ

ト存ジマスガ、チヨット伺ヒタイ、此樺太ニ酒類ノ製造ヲ始メマシノハ凡ソイツ頃カラ始マ

タノデゴザイマセウカ、又近年ノ造石高ハドノ位デゴザイマセウカ

○政府委員(平岡定太郎君) 御答へ致シマスガ、此酒精ニ關係スルモノノ製造ヲ

始メマシタノハ二年ホド前ヨリ認メテ居リマス、目下ノ所、七十何石ト云フマデ行キ居

ル統計ハ御手許ニ差上ゲデアリマス、此統計ノ事實ハ一昨年末ノ現在ヲ材料ト致シテ

居ルト思ヒマス、此法案ニ豫想イタシテ居リマスル即チ四十五年度ニ於キマシテハ先ア

三百石近ク出來ルモノト認定シテ居リマス、是ハ本年ニ這入りマシテ事實ノ上ニ於テ如

何ニナルカ知レマセヌカ、豫測ニ過ギマセヌ

○子爵前田利定君 私モ二三伺ヒタイコトガアリマス、此本案ト同様ノ趣意ヲ以テ出

來テ居リマスル沖繩縣酒類出港稅則ノ規定ヲ見マスルト、其第二條ニ於キマシテハ造

石稅ノ三分ノ二ト云フモノヲ出港稅トシテ課シテ居リマス、然ルニ此本案ニ依リマスル

ト、第二條ニ於キマシテ造石稅ト同一ノ稅率ヲ出港稅ヲ課シテ居ラレマス、沖繩縣ノ

酒類出港ノ情況ハ能ク存ジマセヌカ、ドウ云フ譯デ此樺太ニ於キマシテハ沖繩縣ノ酒類

出港稅ノ規定ト違ヒマシテ造石稅ト同一ノ稅率ヲ課セラレマスガ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒ

マス

○政府委員(宮尾舜治君) 是ハ結局イタシマスルニ、沖繩ノ酒類ト樺太ノ酒類トハ

同様ノ稅率ニナリマス、沖繩ノ方ニ於キマシテハ造石稅ヲ施イテ居リマス、即チ内地ノ本

法ノ制度ヲ施イテ居リマシテ、唯其稅率ガ三分ノ一ニナツテ居リマス、即チ沖繩島ノ島

内ニ於テ消費シマスル所ノ酒類ヲ總テ内地ノ造石稅ノ三分ノ一ヲ納メテ居リマス、故ニ

之ヲ沖繩島ヨリ内地ニ持ッテ參リマスルトキニハ其殘リノ三分ノ二ヲ課ケルト云フ次第

ニナツテ居リマス、樺太ノ方ニ於キマシテハ、沖繩ハ免ニ角、既ニ住民ノ生活ノ程度ハ是

内地ニ比シテハ幾ラカ低ウゴザイマスケレドモ、先ツ其土地ハ既ニ老イテ居ル土地柄デゴ

ザイマス、樺太ノ方ハ現在農民ガ段々今新シク移住シテ、コチラデ家グラ井賣ツアヤツ

移住スルト云フヤウナ次第デアリマスルガ故ニ、樺太飲ム酒ダケニハ稅ヲ課ケズニ飲マシ

テ居リマス、即チ課稅ヲ致シテ居リマセヌ、隨ツテコチラへ持ッテ參リマスルトキニハ全額ヲ課

スル、斯ウ云フ次第ニナッテ居リマス、沖繩ノハ三分ノ二ノ出港稅ト三分ノ一ノ造石稅、併セテ三分ノ二ニナリマス

○子爵前田利定君 唯今ノ御答辯ハ分リマシタ、次ニ伺ヒタイノハ、沖繩縣ノ酒類出港稅則ノ方デハ清酒、濁酒、白酒、味淋、焼酎ト云フ風ニ各、種類ヲ茲ニ明記シテ出シテアリマスガ、本案ノ第一條ニ據リマスニ云フト、焼酎、酒精、酒精含有飲料ト云フコトニ規定ガナッテ居リマス、清酒トカ濁酒トカ白酒トカ味淋トカ云フヤウナモノハ、酒精含有飲料ノ中ニ包含シテ居ルモノト見テ宜イノデアリマスガ

○政府委員(宮尾舜治君) 是ハ清酒、濁酒、白酒ノ如キモノハ酒精含有飲料ノ中ニ包含マテテ居リマス、唯ソレダケデハ少シシ言葉ガ足りヌヤウデアゴザイマスカラ尙ホ申上ゲテ置キマスガ、樺太ニ於キマシテハ本法ヲ制定スルノハ樺太ノ農産物ヲ處理スルト云フ考ヘテ向フテ出來ルノデアゴザイマス、向フテハ清酒モ造ッテ居リマスルガ、清酒ノ方ハ米ガ原料デアゴザイマス、白酒モ米ガ原料デアゴザイマシテ、味淋モ米ガ原料トナッテ居リマスルガ故ニ、是等ノ原料タル米ハ樺太デハ出來マセヌノテ悉ク原料ヲ内地ニ仰ガナケレバナラヌ次第デアゴザイマス、隨ッテ米ノ運送費ヲ掛ケテ樺太ニ持ッテ參リマシテ、其製造シタル清酒其他ノモノ、總テ運送費ヲ掛ケテ内地ヘ持ッテ參リマスト云フコトハ先ヅ經濟上想像ガ出來マセヌ次第デアゴザイマスガ故ニ、清酒ヲ樺太カラ内地ニ向ッテ移出スルト云フコトハ先ヅ無イモノデアアル、斯ウ斷定イタシマシテ、此中ニハソレヲ設ケテ居ラヌ次第デアゴザイマス

○子爵前田利定君 サウ致シマス、此第一條ノ酒精含有飲料ト云フモノハ例ヘテドウ云フモノデアゴザイマスガ、ソレヲ御明示ヲ願ヒタイ

○政府委員(宮尾舜治君) 酒精含有飲料ハ是ハ唯今參考書類ヲ差上ケル積リデアゴザイマスガ、廣ク唯言葉ノ上カラ申シマスレバ悉ク酒精含有飲料カモ知レマセヌガ、今日マデノ所ニ於キマシテハ、日本ノ酒ノ種類ノ歴史ノ關係カラ清酒、ソレカラ焼酎、味淋、白酒、濁酒ノ如キモノハ是ハ特別ノ稅法トナッテ居リマス、内地デハ酒造稅法ノ支配ヲ受ケテ居ル酒類ト云フヤウニナッテ居リマス、其外ノ原料ヲ以テ造リ、又是等ト違ッテ方法ニ於テ製造イタシマシタモノ、即チ例ヘテ申上ケマスレバ薯カラ焼酎ヲ造ル、焼酎ト同ジモノヲ造リマシテモ内地ノ稅法ニ於テハ焼酎ノ原料ニ制限ガアリマシテ、麥デアルトカ、甘藷、即チ薩摩芋デア造ルモノハ焼酎ト稱シテ居リマスケレドモ、馬鈴薯カラ造ッテモノハ焼酎ト致シテ居リマス、隨ッテ馬鈴薯カラ造ッテ焼酎ト致サズシテ酒精含有飲料ト申シテ居リマス、又「アルコール」ヲ原料ト致シマシテ、例ヘバ砂糖ヲ混セ或ハ葡萄酒ノ一部分ヲ混ゼマシタモノデアリマスルカ、總テ謂ハニル擬洋酒ノ如キモノハ悉ク酒精含有飲料ノ中ニ這入リマス次第デアゴザイマス、唯酒精含有飲料ニ這入ラヌモノハ麥酒トソレカラ別箇ニ製法ヲ定メテ居リマスモノダケハ酒精含有飲料ノ中ニ這入ラヌ、麥酒、清酒、濁酒、焼酎、味淋、白酒ノ如キモノハ是ハ酒精含有飲料ニ這入ラヌ、ソレヲ除キマシタ他ノ部分ノ悉ク飲料トシマスルモノハ酒精含有飲料ニ這入リマス次第ニナッテ居リマス

○子爵前田利定君 工業用デア使ヒマスル「メチール」酒精ト云フヤウナモノハ酒精含有飲料ニハ這入リマセヌカ

○政府委員(宮尾舜治君) 「メチール アルコホール」ハ唯今ノ稅法ニ於キマシテハ酒精トハ申シテ居リマセヌ、通常酒精トカ何トカ云フ名ヲ付ケテ居リマシテ、總テ植物性カラ取ッテモノダケハ酒精ノ方ニ入レテ居リマス、「メチール アルコホール」ノ方ハ稅法ニ依リマス「アルコール」トハ違ヒマス方デアゴザイマス

○子爵鍋島直彬君 唯今ノ御說明ニ依リマス馬鈴薯ヲ原料トシタノハ焼酎ト云フ名稱ヲ下サヌト云フ御說明デアゴザイマスガ

○政府委員(宮尾舜治君) 唯今ノ稅法ニ於キマシテハ焼酎ノ定義ガゴザイマシテ、稅法ノ中ニソレハ焼酎ハ日本ノ昔カラ原料トシテ造ッテ居ルモノガゴザイマス、今日ノ稅法ニ於テハ其沿革ニ基キテ焼酎ト云フモノヲ規定シテ居リマス、其規定ノ燒酎ヲ造ル原料ノ中ニハ馬鈴薯ガ這入ッテ居リマセヌノデ、原料ガ稅法ノ中ニ制限サレテ居リマス、是ハヲカシイコトデアゴザイマスガ今日ノ稅法デアサウ云フコトニナッテ居リマス

○子爵前田利定君 モウ一ツ伺ヒタイノデアゴザイマスガ、參考書ヲ下サルト云フコトデアゴザイマスカラ能ク分カルコト、思ヒマスガ、ドウカ酒精含有飲料ト云フモノハドウ云フモノガアルカト云フコトガ分カルヤウナ參考書ヲ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ伺ヒマスノハ無論、新聞ノ記事デアゴザイマスカラ當アハナラヌコト、存ジマスガ、ドウカ樺太ニ於テハ化學的作用ニ於テ「メチール」酒精ノ苦味ヲ取ッテ仕舞ッテ、サウシテ飲料トシテ含有酒ヲ製造スルト云フコトガアルト云フヤウナ次第ニ書イテアツタ新聞ガゴザイマシタガ、果シテサウ云フ風ナ御製造ガアルモノデアリマスカ否ヤト云フコトヲ伺ッテ置キマス

○政府委員(宮尾舜治君) 樺太ニ於キマシテハ勿論サウ云フ研究ヲシタコトハゴザイマセヌ、私ドモ今マデ承知イタシテ居リマスル大藏省ナリ其他化學上ノ問題ト致シマシテハ「メチール アルコホール」ガ飲料ニ供セラル、ト云フコトハ未ダ承知イタサヌ次第デアゴザイマス、先ヅ此普通ノ酒精ヲ工業用ニスルト云フ場合ニ於キマシテ、ソレヲ飲メナクスルニハ酒精ノ中ニ「メチール アルコホール」ヲ入レマシタリ、或ハ色ニ入レルモノハ澤山アリマスガ、石油、紅、其他種々ナモノヲ入レマスケレドモ或ハ樟腦油ノヤウナモノヲ入レマス、「メチール アルコホール」ヲ此中ニ入レマスニハ一ツノ方法ト致シテ今日ハ居リマス次第デアゴザイマシテ、其事ハ深ク研究ハ……新シク耳ニ致シタコトデアリマシテ、今日ノ化學ノ程度ニ於テハ先ヅ私ドモ承知イタシテ居ラナイ次第デアゴザイマス

○子爵鍋島直彬君 尙ホ伺ヒマスガ、此樺太ニ設ケラレルニ付テハ、是マデノ飲料……樺太ニ用井ル酒類ハドウ云フコトニナッテ居リマスルカ、矢張り樺太内ダケノ飲料ニ供スル譯デアリマスガ、矢張り内地ニ向ッテ無規則ニ出シテ居ルヤウナ有様デアリマスルカ

○政府委員(宮尾舜治君) 今日マデ總テノ酒類ヲ合セマシテ約四千石ホド樺太製造イタシテ居リマスルガ、是ハ悉ク樺太消費イタシテ居リマシテ、内地ノ方ヘハ少シモ參ッテ居リマセヌ、又法ノ上カラ參ルコトガ出來マセヌノデ、取締ヲ致シマシテ、コチラヘ持ッテ參ラヌヤウニ始終注意ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○子爵前田利定君 唯今ノ質問ニ御答辯ガゴザイマシタガ、マデ「メチール アルコホール」ト云フモノヲ酒ニ含シテ居ル所ノ飲料酒製造ニ就イテ研究ヲ官デシタコトガナイ、新シク耳ニシタト云フ御答辯デアリマシタガ、此「メチール」酒精ト云フモノハ聞ク所ニ依リマスルト、甚ダ毒素ヲ含シテ居ルモノダサウデアリマスガ、官デ御研究ガナイニセヨ、若シ民

間ニ於テ竊ニツレテ含有シタ所ノ飲料ヲ拵ヘルト云フコトハ甚ダ衛生上ニ於テハ危險ノコトト考ヘルノデアリマスルガ、其邊ニ付イテノ御取締ト云フヤウナコトノ御考ヘニ今日マデハナツテ居ラナイノデアリマセウカ、ソレトモ又將來サウ云フコトニ付イテ御取締ヲ御考ヘニナルト云フコトデゴザイマスカ、同ヒタイ

○政府委員(平岡定太郎君) 御答ヘ致シマスガ、此毒性ヲ酒精ノ中ニ混ジマスルコト云フト、先ツ今日マデノ定論ハ毒ニ相違ナイト云フコトガ決マツテ居ル爲ニ役所ニ於テハ之ヲ混ズルト云フ試験ヲ先ツスルト云フ思付ハナイト云フコトヲ前ニ他ノ委員ヨリ申上ゲタコトデゴザイマス、多少人身ニ害ガアツテモ、隨分營利ノ爲ニ混ジテヤルコトガナイトハセヌト思ヒマス……嚴重ニナイトハ言ヘナイノデ、此點ニ付キマシテハ勿論精細ナル取調ヲ致ス積リテゴザイマス、マダツレシマスル所ノ事實ハ起ツテ居リマセヌ次第デゴザイマス

○男爵村上敬次郎君 私ハ燕麥ノコトニ付イテチヨット同ヒタイノデスガ、燕麥ヲ用井テ謂ハユル酒精ヲ造ルト云フヤウナ御説明デアリマシタガ、此燕麥ハ御承知ノ通り陸軍ノ馬糧ニ澤山使フモノデアリマス、陸軍デ此燕麥ヲ使用スルモノハ多クハ北海道ニ依ッテ居ルト云フコトニナツテ居リマスルガ、陸軍ノ馬糧用トシテ樺太カラ内地ニ是マデ移出ニナツテ居リマスカ、アレバドノ位ノモノデアリマスカ、ナケレバ將來サウ云フヤウナ需要ニ應ジ得ルノデアリマスカ、ドウカト云フコトト、ソレト其價ガ如何ホドニナリマスカト云フコトヲ同ヒタイ

○政府委員(宮尾舜治君) 樺太カラ今日マデ持ツテ參リマシタモノハ、タシカ最近ノ年限ニ於テ一年ニ五千石クラ井ト記憶イタシテ居リマス、價格ノ所ハ正確ナコトハチヨット御答ヘ申上ゲ兼ネマス

○男爵村上敬次郎君 五千石ト云フノハ内地ニ御移シニナルケケデスカ

○政府委員(宮尾舜治君) 左様デゴザイマス、一切、陸軍ニ納メテ居リマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) チヨット御伺ヒシタウゴザイマス、米デゴザイマス、米ハ今日樺太ハ一體出來テ居ラナイト云フコトデアツテ、又將來チヨット御見込ガ無イヤウニ伺ヒマシタガ、北海道ナドモ矢張りサウ云フコトガアツタガ、段々水田ナドガ出來テ、旭川ノ方ナドデハ昨年秋頃ニ出來タト云フコトヲ聞イテ居リマシタガ、其米ナドノ出來ル望ミハナイカ、ドウ云フモノデアリマスカ

○政府委員(平岡定太郎君) 米ハ唯今アハ出來テ居リマセヌガ、何レカノ方法デヤレハ出來ルルララウト云フ一應ノ豫測ハモウ立ツテ居リマスルノデ、其豫測ニ從ツテ折角丹精ヲシテ見ル積リテ居リマス、今日ハマダ確ト申上ゲ兼ネル時機デアリマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) ドッカ御試験デモアル譯デアリマスカ

○政府委員(平岡定太郎君) 試験ハ農事試験デアリマス

○男爵村上敬次郎君 是ハ三案トモ東ネテ問題ニナツテ居リマスルカ

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 唯今大體ノ御質問ヲナサルコトト委員長ハ心得テ居リマス、マダ各法案ハソレノ別々ニ移ツタト云フコトモ申上ゲナカッタと思フノデアリマス、併シ大體ノ御質問ガ無イトスレバ、各案ニツレノ移リマシテ、或ハ各條質疑ト云フヤウナ……、第一ノ法案ハ隨分條文モアリマスノデ各條質疑ト云フコトニ致シテモ宜シウゴザイマス、若シサウ云フ御希望ガアレバ御諮リ致シタ上デサウ取計ヒマス、尙ホ政府委

員ニ御尋ネシタウゴザイマスガ、麥酒ノ製造ト云フコトハ勿論可ナリノ資本ヲ有シ、設備ヲ有シ、經驗ガ無ケレバ出來ヌコトデアリマセウカ、ソレニ付イテハドシナモノデアリマセウカ、何か御調ベニナリマシタカ、或ハサウ云フ話デモアツタコトガアリマスカ、將來、話ガアリ得ルララウト云フコトガアリマスカ、其邊ヲ……

○政府委員(平岡定太郎君) 此中央、地方ニ於キマシテ麥酒ヲヤラシテハドウデアアルカト云フコトモ屢私ドモ勸告ヲサレタ方面モアルデアリマス、併ナガラ麥酒ニ付キマシテハ隨分今内地カラ北海道ニ渡ツテ大規模ノ製造所モアルコトデゴザイマシテ、此點ニ付キマシテハ假令是ガ出來ルカモ知レヌガ、勿論澤山、飲料ヲ買ヒニ來マシレバ、ソレハ賣ルニ任セテ居リマスガ、先ツ當分ハ止メテ居ツタガ宜カラウト云フヤウナコトノ爲ニ、樺太廳ニ於キマシテ精細ニ調査ヲ致シマセヌデ居リマス

○男爵村上敬次郎君 此參考書ニアリマスル通り酒精類釀造原料生産高ト云フノハ、是ハ今ノ燕麥ノ陸軍ノ方ニ御出シニナルモノヤ其他樺太テ使用セラレルモノヲ除イタ高ト、斯ウ見テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(宮尾舜治君) 全部ソレハ含シテ居ル次第デアリマス、マダ極農産物ハ少ナウゴザイマシテ……

○男爵村上敬次郎君 サウ致シマス陸軍ノ方ニ五千石モ御出シニナルト、陸軍ノ方ニ出スニモ足ラヌヤウニ思ハレマスガ如何デアリマスカ

○政府委員(宮尾舜治君) 麥デゴザイマスカ、四十四年ニ二万五千石ホドニナツテ居リマスガ……

○男爵村上敬次郎君 其中ニ含シテ居リマスカ

○政府委員(宮尾舜治君) 是ハ收穫量デゴザイマス、併ナガラ年々農民ガ増加シテ參リマスカラ、四百ナリ八百ナリ増加シテソレ等ノ作物ハ悉ク食料トセシテ這入ツテ居リマスカラ、自然將來ニ於テハ澤山ノ過剩ヲ生シマス見込デアリマス

○男爵村上敬次郎君 サウシマス原料ニ使用サレル麥類ニシマシテモ馬鈴薯ニシマシテモ、ドノ位ノ見込デアリマスカ

○政府委員(平岡定太郎君) 此原料ハ今尋ネニナリマシタ即チ參考表ノ如ク四十二年、四十四年、四十五年ト漸次、移民ノ増加ト共ニ増シテ居リマス、明治四十四年ノ現在デ御答ヘ致シマスレバ麥類ニ二万五千石、馬鈴薯ナラバ何ホニナリマスカ、四〇〇〇〇ト云フ此表ニアル通りニナリマス、漸次年ヲ逐ヒマシテ其原料ガ殖エマス、是ガ全體デゴザイマス

○男爵東郷安君 馬鈴薯カラ澱粉ヲ造ル情況ヲ御話ヲ願ヒタウゴザイマス

○政府委員(平岡定太郎君) 澱粉ヲ造リマスル情況デゴザイマスカ、馬鈴薯ハアチラデヤツテ居ルカドウカ……

○男爵東郷安君 ドノ位ノ生産高デアルカ……

○政府委員(平岡定太郎君) 是ハ極微々タルモノデゴザイマシテ、露國人ガ元ト水車等ヲヤツテ居リマシタ其跡ヲ買ツテヤラシタリ、農民ガ僅ニ其近傍ノモノヲツカマヘテヤルト云フ位ノモノヲチヨット役所ア注意ヲシテ居ル所ハ二箇所デゴザイマス、皆是ハ買ツタリ何トカカントカシマシテ、ヤツテ居リマスガ、澱粉ノ製造所トハナツテ居リマセヌ、併ナガラ澱粉

ノ製造ト酒類ニ付イテハ金部兩方トモ產物ヲコナス機關トシタイ、澱粉モ酒精含有飲料モヤリタイ、先ヅ是ダケノ機關ヲ置キタイト云フ考ヘテゴザイマスカラ、兩方ノ柱ニナツテ居リマスガ、現在ノ情況ハ微々タルモノデアリマス、此燒酎モ亦其通り澱粉ノ如ク此基礎ヲ置キマセヌト云フト農民ガ到底ソレヲ標準ニ致シテ耕作ニ力ヲ入レマセヌ、ナセ入レナイカト云フコトヲ一言附加ヘテ申上ゲタイノハ先方テ作ルモノヲ出スノ運賃ガ非常ニ掛カル、幾ラ運賃ヲ掛ケテ小樽若クハ函館等ニ持テ行ツテモ、矢張り品質ハ小樽、函館ノ市場等ニ於テハ其實ガ同ジコトデアレバ北海道ノ他ノ麥ナリ馬鈴薯ト同ジダケニシカ買ヒマセヌ、買ヒマセヌニ拘ラス、アスコマテ持出スニハ非常ニ費用ガ掛リマスルカラ是テラバ殆ド麥ヲ作ルトカ馬鈴薯ヲ作ルト云フコトハ引合ハヌ、故ニ材木ヲ伐ル手間取ニ行クトカ、或ハ海ニ行テ稔キラスル方ガ宜イト云フコトニナツテ、是ガ大ナル移民ニ於テ惡影響ヲ又ボシマス、何トカ此販路ノ基礎ヲ拵ヘテ置キマスレバ農耕ノ方ニ力ヲ入レルデアラウ、其基礎ヲ拵ヘタイト云フコトハ半面ノ希望ニナツテ居リマス

○男爵東郷安君 唯今、長官ノ御説明ハ能ク分リマシタガ、ソレテ尙ホ御伺ヒシタイノハ馬鈴薯カラ酒精ヲ造リマスノト澱粉ニシテ賣リマスノト、ドチラガ商賣トシテ引合フモノデアリマセウカ、ソレニ付イテ御調ベニナツタコトゴザイマセウカ

○政府委員(平岡定太郎君) 商賣ト致シマシテ澱粉製造ト云フ方ハ或ハ簡易ニ致シマス、資本ガ少ナイ爲ニ輕便デアルノカモ知レマセヌ、酒精ノ方ニ至リマスト多少規模ガ小サイニシタ所ガ尙ホ且ツ澱粉製造ヨリ規模ガ大キクナリマス、ソコテ如何ナル割合カ、ドチラガ利益アルカト云フコトハ、ハッキリ調査シテ居リマセヌ、先ヅ大キクコナスニハ澱粉クラ井ノ小サイコトデアイケナイと思ヒマス爲ニ初メハ小サイデスケレドモ、此方ガ餘計、後ニハコナシハシナイカト云フ希望ダケヲ有ツテ居リマス

○男爵東郷安君 ソレカラ假ニ此法律ガ出來マシテ輸出ノ途ガ立チマシタ所デ、茲ニゴザイマス參考書デア見マスト樺太ニ於テ馬鈴薯カラ酒精ヲ御拵ヘニナルト、一石ノ生産費ガ二十二圓六十錢ト云フコトニナツテ居リマス、ソレト臺灣デア造リマス糖蜜カラ出來マス所ノ酒精ガ同ジク一石テ二十圓十四錢八厘、此間ニ二圓五十錢バカリノ差ガアリマスガ、サウナルト假ニ出スコトガ出來ルコトニナツテモ事實生産費ノ關係上、餘リ拵ケハ無イカト思ヒマス、其邊ハ如何デアリマスカ

○政府委員(宮尾舜治君) 唯今ノ御質問ハ御尤モニ敬承イタシマス、現在ノ所ニ於キマシテハ糖蜜カラ製造イタシマスモノハ非常ニ價ハ廉ウゴザイマスガ、マダ製造方法ニ於テハ完全ト申シ難イ點ガアリマシテ、ドウモ一種ノ匂ヒガ致シマスコト飲料ト致シマシテハ十分ナル勝利ヲ得ルト云フ所マデニハ此臺灣ノ方ハ參ッテ居リマセヌ、ソレ故ニソレニ附隨シテ差上ゲマシタ表ガゴザイマスルガ、此内地ニ於ケル酒精ノ査定石數ヲ御覽ヲ願ヒマシテモ臺灣ノ方ニ廉イ原料ガアルニ拘ラス四十二年以來四十二年々幾ラカツツ寧ロ増加ノ傾キデアリマシテ減少ハ致シテ居ラヌ次第デゴザイマス、併ナガラ遠キ將來ニ於テハ此製造方法ハ何レ今日ヨリ進歩イタシマステアラウト思フ、其曉ニ於テハ或ハ御説ノ如ク臺灣ノ糖蜜ナルモノガ日本ノ酒精界ヲスツカリ荒ス即チ打勝ツト云フ時期ガ參ルカモ知レマセヌ、現在ノ所デ普通考ヘマスニ少シ飲料トシハ人ノ嫌フ香リガスルヤウニ思ヒマス、然ルニ馬鈴薯カラ取リマシタモノハ其點ニ於テハ幾ラカ宜イカト思ウテ居リマス、

價格ノ方ハ少シ高ウゴザイマスガ、内地ノ方モ總テ高イデアリマス、ソレデモヤツテ居リマスカラ先ヅソレ等ノ程度グラ井デ馬鈴薯ノ方ガドウカ斯ウカ行ケルモノデハナカラウカト云フコトニ考ヘテ居リマス

○男爵東郷安君 此參考書ノ中ニ内地ノ酒精一石當生産費ノ表ノ中ニ馬鈴薯デアテ一石二十五圓二十五錢ト出テ居リマスガ、是ハ例ノ北海道アタリテ拵ヘテ居リマス酒類デゴザイマセウナ

○政府委員(宮尾舜治君) 此「アルコール」製造ノコトハ製造費ト原料費トヲ適切ニ調ベマセヌデハ分リマセヌノデ、其調ハ餘ホド困難デゴザイマス、又其經營ノ方法如何ト、投下シタル資本ノ高トニ依リマシテ相違ガアルノデゴザイマスカラ、確實ナルコトハ分リマセヌケレドモ、標準トシテ調査ヲ致シマシタ節ニハ二十五圓二十五錢ト云フモノデゴザイマス、即チ是ハ北海道ヲ基礎トシテ調ベタノデゴザイマス

○石井省一郎君 此參考書ノ表ノ中ニアルカモ知レマセヌガ、未ダ一々見テ居リマセヌカラ御尋ネテ致シマスガ、今日マデ樺太ノ方ヘ這入ツテ來マスル米、内地カラ這入ツテ來マスル米ト云フモノハ大凡ドノ位ノ高ニナツテ居リマスガ、移入品ハ……

○政府委員(宮尾舜治君) ソレハ差上ゲマシタ表ニモ載セテアリマスガ、明治四十二年ニ於テ二萬六千四百二十八石ト云フ高ニナツテ居ルノデゴザイマス、併シ其表ノ外ニ尙ホ表ニ這入ラヌモノガアラウト思ヒマス、ソレハ樺太ノ統計ノ取り方デゴザイマスガ、臺灣或ハ朝鮮ノ如ク殆ド稅關ノ如キモノガアリマシテ、サウシテ移入ノ貨物ニ比例イタシマシテ報告ヲ出サセ、船長ナリ其他荷主等ニ報告ヲサセルヤウナ義務ヲ樺太ハ負ハセテヤツテ居ルノデアリマセヌカラ、唯警察官ノヤウナ者ガ其見込デアルノデアリマシテ多少漏レテ居ルモノガゴザイマセウト思ヒマス、即チ其漏レル場合ハ重モニ漁場、遠隔ノ地ニ在ル漁場ノ建網業者ナドガ持ッテ來ル分デゴザイマス、ソレ等ハ警察官モ居ラヌヤウナ所デゴザイマスカラ多少漏レテ居ルト思ヒマス、併ナガラ其表ニ舉ゲテアル數ハ二萬六千四百二十八石バカリデゴザイマス

○石井省一郎君 ソレカラ大凡、其移入シマス運賃、重モニドコカラ移入シテ其運賃ハドノ位ノモノニナツテ居ルノデアリマセウカ

○政府委員(平岡定太郎君) 米ノアツコニ移入スル數、即チ移民全般ニ通シテ需要スル米ヲ供給スルノハ越中米デアリマシテ、越中若クハアノ方面カラ移入スルノデゴザイマス、併ナガラ前ニ宮尾政府委員カラ申シマシタ通り漁場ナドヘ供給シマスノハ、其所ニ巡查ガ居ルノデモナク、稅關ガアル譯デモゴザイマセヌカラシテ、ドノ位ノモノガ這入ツテ來ルカ、其石數サヘモ能ク分ラヌ位デゴザイマス、ト云フモノハ自分ノ船デ自分ガ網ヲ置イテ居ル漁場ヘ持ッテ居ルノデアリマシテ、調ベ様ガゴザイマセヌ、其漁場ト云フモノニハ或ハ百二十人居ル所モアルカト思ヘバ、僅ニ二十人グラ井居ルヤウナ漁場モアリ、其漁場ニ居ル三箇月或ハ四箇月ノ間ニ使用スル米ヲ一度ニ持ッテ參ルナラバ多少調ベル途モアリマスガ、漁獲シタ物ヲ積ンテ行ツテ其戻リニ米ヲ持ッテ來ルト云フヤウナ有様デ其移入ノ狀態モ種々複雑ナコトデゴザイマシテ、未ダ移入額モ分ラヌ位デゴザイマス、サウシテ重モニ越中方面カラ移入イタシマスケレドモ、其越中米ガ小樽ヘ廻ッテ來ルコトモアリ、或ハ函館ヲ廻ッテ來ルコトモアリ、或ハ青森アタリカラ來ルコトモアリマシテ、一概ニ越中米バ

カリトハ申サレマセヌケレドモ、大局ニ於キマシテハ先ツ越中米が重モニ這入ッテ居ルト申シテ宜イノデゴザイマス、次ニ運賃ノ計算方ニ付キマシテモ漁夫が自分ノ船デ自分ノ漁場へ運ブヤウナモノハ到底計算スルコトモ出來マセヌガ、越中米ハ越中カラ或ル所マデハ陸ニ依リマス譯デゴザイマスケレドモ、先ツ私ドモノ見ル所アハ一俵ニ付キマシテ二圓七八十錢グラ井ト見テ居リマス、ソレデ一石ニ付キマシテハ凡ソ七圓八十錢ニナリマセウ、一俵ト云フノハ四斗俵ノコトデゴザイマスカラ一石ト申セバ其凡ソ二倍半グラ井デ、三圓七八十錢ノ二倍半、即チ一俵ニ付イテ三圓七八十錢ハカ、ルモノト見テ居リマスノデゴザイマス

○子爵鍋島直彬君 此案ハ樺太ノ産業發達ヲ圖ル爲ノ案デゴザイマセウガ、一體今此樺太ノ大體ニ付イテ質問ノ場合ト存ジマスカラ、此案ニハ少シ直接ノ質問ニハナラヌカモ知レマセヌガ、前途樺太ノ生産の事業トシテ樺太ノ經濟發展ヲ圖ルベキモノハ、ドウ云フモノガ前途有望デアッテ、又政府ノ御見込ニ依ッテ御計畫デアッテ、御著目ニナッテ居ル事柄ガアルナラバ、ソレハドウ云フヤウナ事柄デアッテマセウカ

○政府委員(平岡定太郎君) 御答へ致シマスガ、先ツ樺太ノ原料品ヲ重モニ致サナケレバナリマセヌ、即チ樺太ノ唯一ノ所ニ於キマシテハ森林ノ木ヲ原料トスル「バルブ」ト云フ製紙ノ原料、此「バルブ」或ハ木材トシテ輸出ヲ致シマスヤウナコト、ソレカラ又魚族ノ原料トスル事業デアッテゴザイマス、即チ此魚族ニ關スル事業ノ幼稚ナルモノハ漁獲シマシタ魚族ヲ粕ニ潰ケ或ハ鹽ニスルヤウナコト、若クハ鱈ハ之ヲ乾サヤウナコトモ致シマス、一歩進シテコトデハ鱈ノ油ヲ取テ肝油ヲ拵ヘマス、此肝油ノ如キモ今マデハ唯一ノ取ッダダケデアッテノヲ之ヲ罐詰ニスルト云フヤウナコトモ致シ、或ハ鱈トカ云フモノモ鹽鮭、鹽鱈ニ止マッテ居タモノヲ鱈ノ罐詰ヲ拵ヘルト云フヤウナコトモ出來マス、ソレカラ又其魚類ノ原料トシテ種々ノ製造ヲスルヤウナコトモ漸次ニ進メテ行ク積リデアッテゴザイマス、ソレカラ第二ニハ農民デアッテゴザイマス、此農民ヲシテ産業ヲ得セシメル途ハ是ハ矢張り土地カラ生ズルモノヲ原料トシテヤルノデアッテゴザイマス、ソレハ何ガ出來ルカト申シマスレバ、先ツ第一番ニハ麥トカ馬鈴薯トカ云フモノガ主産物デアッテゴザイマス、サウシテ一概ニ麥トハ申シマスガ、其中ニハ大麥モアリ、小麥ト云フモノモアリ、燕麥ト云フモノモゴザイマス、ソレヲ總稱シテ麥類ト申スノデ、又芋類ト云フノハ是ハ先ツ馬鈴薯デアッテゴザイマス、其他ニ尙ホ漸次ニ進メテ行キタイト豫期シテ居リマスノハ薄荷デアッテゴザイマス、ソレカラ亞麻ノ栽培デ、是ハ亞麻ノ纖維ハ織物ノ原料ニ致シ、又其亞麻仁ト云フ亞麻ノ實カラ油ヲ搾ルヤウナコトモ追々歩進メタイト思フノデアッテゴザイマス、要スルニ農産物トシテハ先ツサウ云フ方面ニ向ッテ發達ヲ圖リマシテ、米ノ如キ温暖國ニ出來マスルモノヲ眞似スルヨリモ寒地ハ寒地ニ甘シテ其寒地ニ適スル事業ニ向ッテ進ム方ガ宜クハナイカト思ッテ居リマス、詰リ樺太ニ於キマシテハ寒地ニ適シタモノニ主力ヲ注イテ之ヲ進メルヤウニ致シマシテ、隨ッテ其出來ル所ノ原料ヲ本トシテ製造スル事業ニ力ヲ向ケテ見タイト云フ考ヘヨ抱イテ居ルノデアッテゴザイマス、要スルニ樺太ノ事業ト云フモノハ第一ニ人ガナケレバナリマセヌ、然ルニ其必要ナル人ガ僅カノ數デアッテゴザイマシテ、サウシテ土地ノ面積ガ多イノデアッテゴザイマスカラシテ、移民ヲスルト云フコトガ大局ノ目的デアアル、其移民ヲ致シマスルニハ、農業ハ固ヨリ生産ノ方法ヲ教ヘ、ソレカラ又製造シタ物ヲ販賣スル所ノ方法ヲ講ズルニ在ルト思ヒマス、サウ

シテ在來ノ魚族モ單ニ幼稚ナ方法デナク進歩シタ所ノ方法ヲ講ジテ、サウ致シテアソコヘ移ッテガ生産ヲ得ルヤウニシテ始メテ移民ノ目的ヲ達スルダラウト思ヒマス、要スルニ第一ニ人ヲ入レナケレバナリマセヌカラ、此一點ヲ平素主眼トシテ居ルノデアッテゴザイマス、先ツ大體サウ云フ譯デアッテゴザイマスガ、尙ホ御尋ネガアレバソレニ從ッテ申上ゲマス

○子爵鍋島直彬君 唯今移民ノコトニ付キマシテ御話ガアリマシタガ、如何デアッテゴザイマスガ、今マデ移民ヲシテ殖民的ニ家族ヲ纏メテ樺太ヘ永住スル目的ヲ行ク者モ隨分多イコトデアリマスガ、如何デアッテゴザイマスガ

○政府委員(平岡定太郎君) 漸次殖エテ參リマス、少シク又人々ニ依リマシテ感シガ違ヒマスカモ知レマセヌ、自分ノ方デ好イ方ノ觀察ノミヲ申シマスルト、ドウモ農業ニ從事スル者ハ自ラ曰ク、非常ニ此所ハ良イ、誠ニ自分ガ豫期シタ考ヘト違ッテ裕福ニ行ケルト云フ、現在土著シテ居ル者ハ聲ヲ揚ゲル、又其聲ニ應ジテ手紙ナド寄越ス爲ニ内地カラ行ク者モ漸次殖エテ居リマス、又其半面ニ於テ極端ニ困タト云フ者モ無論アリマス、有リマスルガ多數私ドモノ認定デハ九分通りハ餘ホド喜ンデ居ルト云フコトヲ申上ゲタイト考ヘマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 此際御尋ネイタシマスガ、澱粉ヲ作ルノモ甚タ微々タルモノデアリ、燒酎モ現在ニ於テ、微々トシタモノデアアル、併シ假令微々トシタモノデアッタニシタ所ガ、斯ウ云フ法ダケハ施イテ置イテヤラネバナラヌ、此法ヲ施イテ置ケバサウ云フ物ヲ作り出シテ、ソレノ捌ケル場所ヲ内地ニ於テ見出スコトガ出來ルデアラウカラ、斯ウシテ置カケレバナラヌ必要ガアル、ソレカラ又一方ニ於テハ成ルホド澱粉モ儲カルガ、今日ノ所デハ酒精ノ方ハ儲カリガ少ナイ、少ナイノニモ拘ラズ酒精ヲ作ルコトヲ始メタ方ガ將來ニ至ッテ發達ノ見込ガ十分アルノダカラ、澱粉ノ製造ヲ獎勵スルヨリモ酒精ノ方ニ是ハ置イタ方ガ將來、農民ノ爲ニテラウト云フヤウナコトガ一方ニアル、又唯今御話ノ色、原料ノ御話ガアリ、漁業ノ御話ガアリ、農産物ノ御話ガアッタ結果トシテ、兎ニ角、人が來ナケレバイカヌノデアアル、廣イ土地ハアッテモ移民ヲサセナケレバ如何トモ仕方無イ話ダ、十分一ツ移民ヲ多ク骨ヲ折リタイト云フ御考ヘデアアル、ソレ等ヲ總合シテ考ヘマスルト此法案ハ矢張り移民獎勵ト云フヤウナ意味ヲ一方ニ於テハ含マレテ居ルト見マシテ宜イダラウト思ヒマスルガ、マア半面ニ於テサウ云フヤウナ積リテ仰シヤッタヤウニモ、チヨット思ヒマスケレドモ、ソレヲチヨットモウ少シハキリト伺ッテ置キタイ

○政府委員(平岡定太郎君) 無論、此案ヲ提出イタシマシテ此酒精製造業ノ基礎ヲ開キマスルノハ、歸著スル所ハ矢張り移民ニ歸著スルデアラウト認メテ居リマス、ナゼナラバ今是等ノ方法ガ有レバヤルノデアアルカ、有ッテモヤラヌノデアアルカ、ソレハ分リマセヌガ免ニ角、政府デアハ斯ウ云フコトヲヤラサヌ、何ホ製造シタ所テ樺太ニハ人口ガ多ウゴザイマセヌ、之ヲ餘所ヘ出サネバナラヌ、出サシテ呉レヌ以上ハ之ヲ作ル必要ハ無イト云フコトガ有ルデアナイカ、併シオ前ガ認定シタノハ間違ヒナイカ、是ガ施カレタラ必ズ出ルカ、ト云フトソレハ御請合ハ出來マセヌ、要スルニ頸枷ガ掛ッテ居ル、此頸枷ヲ抜イテヤルダケノコトヲスル、抜イテヤッテ惡ルイ方ヘ行クカモ知ラヌガ良イ方ヘ行クカモ知レマセヌ、良イ方ヘ行ッたら、ドウ云フ目的ガアルカト云フト、農産物ハ島内デ捌ケル、農産物ガ捌ケルコトニナッタラ農民ガ自分ノ食料ノ外作ラヌモノガ、島外ニ原料トシテ賣ル方ノ耕作マデ

モ始メマス、現在ノ情況デハ自分ノ食料ヲ採ツテ、是ガ賣レナイカラ、賣ラウト思ヘバ遠方ヘ運賃ヲ浮山掛ケテヤツテ價格ハ當リ前ノ相場ヨリ賣レナイ手取りノ少イモノヲ賣ラナクチャナラヌカラ馬鹿ケテ居ルカラ出サヌ、唯モウ材木ノ手間取り或ハ漁業ノ手間取りヲ浮スト云フヤウナ浮足ニナルカト思ヒマス、ソレガ長ク行ケバ麥ガ採レル、農作物ガ出來ル、三町ヨリ五町、五町ヨリ八町ト麥ヲ作ツテモ開ケル、斯ウナリマスト移民ガ初メテ土著心ガ強クナル、又ソレヲ聞イテ餘計這入ッテ來ル、此類柳ヲ取ツテ置キマセヌト、ドウモ一時ノ謂ハユル出面取り見タヤウナ根性ニナツテイケマセヌデ此障礙物ヲ去リタイ

○子爵前田利定君 樺太ハ内地ト違ヒマシテ酒造稅法上ニ於テ稅ノ課ケ方ガ少ナイト考ヘマスガ、此樺太ハ酒一石アタリドノ位ナ現在價格デアリマスガ、内地ノ酒ト比較シテ未ダドノ位廉イノデアリマスガ
○政府委員(平岡定太郎君) 清酒ヲ造ツテ居リマスノハ……直段等ハ税金ノ少ナイ爲ニ半額マデニモ行キマセヌデスケレドモ、チヨット六分グラ井ノ時價ニ當ツテ居ラウト思ヒマス、内地ニ比シテ……

○子爵前田利定君 沖繩縣ノ方ノ酒類出港稅則ノ方デハ、臨檢スル時分ニ收入官吏ト云フモノデアツテ司法警察官ヲ含シテ居リマセヌガ、樺太ハ第九條ニ於テ收稅官吏ノ外、警察官吏ガ臨檢シタリ尋問シタリスル規定ガゴザイマスガ、是ハ何レ速記録ヲ精細ニ見マシタラ出テ來ルト思ヒマスガ、簡單ニ伺ヒタイ
○政府委員(宮尾舜治君) 是ハ別段大シタ意味ノ有ル次第デハゴザイマセヌガ、樺太ニ於キマシテハ稅務官吏ガ數ガ少ウゴザイマスガ、全島ノ沿岸ニ悉ク配置スルト云フコトハ困難デゴザイマス、又樺太廳今日ノ經濟モ小デアリマス故ニ重モナル輸出港、即チ多數酒類ヲ出サユウナ港ニハ稅務官吏ヲ置キマスガ、其他許サレナイ港ニ警察官吏ヲ派シテ番ヲサシテ居リマス、併ナガラ若シ脫稅シテ出ヤウトスルナラバ誰カ番人モ無ケレバ勝手ナコトヲ致シマス故ニ、警察官ニ殆ド稅務官吏同様ナ職務ヲ與ヘマシテ、兎ニ角船ガ出マス時ニオ前ハ酒ヲ持テ居ルノカ居ラヌカ、豫ネテ始終注意ヲ致サセマス、或ハ必要ガアレバ臨檢ノ權能ヲ與ヘテ無稅移出ヲ防クト云フコトガ必要ナコトト考ヘマス故ニ、此規定ヲ致シマス次第デアリマス

○子爵鍋島直彬君 先刻ノ御話デ米ハ出來ナイ、總テ内地カラ米ハ行ツテ居ル、此燒酎ハ矢張り清酒ノ糟デ拵ヘマスモノデアリマセウガ、内地カラ移入シタ米デ拵ヘテ、ソレノ内地ニ移出シマシテ尙ホ十分ノ利益ガアルノデアゴザイマセウガ
○政府委員(宮尾舜治君) 是ハマア本來カラ申シマスレバ利益ハナイカト思ヒマス、併ナガラ燒酎ハ必シモ米ハカリテ拵ヘルノデアリマセヌガ、麥カラモ出來マス、又麥類ヲ重モニ混ゼテ清酒槽ニ造ル場所モアリマス、先ア原則ヲ申シマスレバ燒酎ノ方ガ原料ガ高ウゴザイマスカラ引合ハヌ、併ナガラ事實ニ於テ存外サウデナイ、酒類ハ廉イ、即チ清酒ガ廉イカラ樺太ノ如キハ或ハ稅ハ課カツテ居リマセヌ、故ニアノ邊ニ行ツテ見マスレバ正業ヲシナイト云フ考ヘテ有ツテ居リマスカラ、内地ノ極邊鄙ナ人モ比較的利益デナイ、隨ツテモウ少シナラバ燒酎ヲ飲マズニ清酒ヲ飲ムト云フコトニナリマスガ、既ニ清酒ニ於テ原料タル米ノ代ハ悉ク拂ツテ居ル、需要供給ノ關係テ少シハ持ツテ來ルコトモアラウ、清酒カラ拵ヘタモノデ、ソレハ價格ニ關係ヲ致シマスルカラ、自然ソレガ爲ニ需要ガアツテモ燒酎

ノ方ガ樺太ノ方デハドウモ需要ガ少ナイ
○子爵前田利定君 今ノ關聯シタコトデ一二點御伺ヒテ致シマスルガ、警察官ガサウスト管理シテ密輸入ヲ防グト云フ取締ノ事ニ關シテ職務ヲ執行スルノデアリマスルガ、ドウモ收稅官吏ノ職務ノ一部分ヲ委任サシテ行フト云フコトデアリマスルガ、此警察官吏ガ收稅官吏ノ權限ヲ行フヤウナコトハ出來ナイヤウニ考ヘマスルガ、今一應……
○政府委員(宮尾舜治君) 是ハ唯取締ケケテゴザイマス、收稅ノ機關ヲ別ニ設ケマシテ、即チ其移出ニナリマスル所ノ出港スル場所ヘ收稅官吏ガ居リマシテ、收稅ノ手續デアリマス、其收稅ノ機關ノ場所内ニ於テ即チ指定サレタ其時ニ謂ハユル酒類ヲ出港スルコトハ許シマセヌ、許シマセヌカラシテ法ヲ犯スデアラウト云フコトデ、ソコデ見張リヲ致シマスルガ、是ハ警察官ノ當然ノ職務トシテ出來マスルノデ、結局、船ヘ臨檢サスルト云フコトハ警察ノ職務トシマスルカラ特ニ斯ウ云フコトニ致シマシタ
○石井省一郎君 ドナタカ御尋ネニナリマシタカ知リマセヌガ、若シ御尋ネニナリマシタナラバ御答ヘニハ及ビマセヌガ、樺太デ釀造イタシマスモノガ凡唯今デハ現在ノ所ノ位ゴザイマスガ
○政府委員(平岡定太郎君) チヨット十五六軒ト思ヒマス
○石井省一郎君 續イテ……ソレデハ矢張り米ヲ買入レマシテ造ルト考ヘマスルガ、唯今ノ所デハ何レ樺太ニハ人モ移住シテ居リマスシ、且又漁業家モ移住シテ居リマスガ、此内地カラ移入スルト云フコトガゴザイマスガ、酒、燒酎類……
○政府委員(平岡定太郎君) 酒ハ内地カラ大分參ツテ居リマス、ト云フノハ、ソレハ出來ナイカラ移入スルノデアリナイ、アチラデ造ルノハ品質ガ惡イカラ來ルノデ、善イヤウハ少シト云フコトデ、上等ナモノハ大變ニ内地カラ來テ居リマス
○石井省一郎君 燒酎ハ……
○政府委員(平岡定太郎君) 燒酎ハ確ニ記憶イタシマセヌガ餘リ使ツテ居リマセヌ
○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 續イテ伺ヒマスルガ、燒酎ヲ造ツテ居ル所ハ十五六軒ト云フコトデアリマスルガ、先ア十五六軒ニ限ラレテ居ルノデアリマスガ其數ヲモウ少シ
○政府委員(平岡定太郎君) 御答ヘ致シマスルガ、是ハ隨分出來テ居リマスルガ、需要ノ惡イ奴ハ僅カ一二軒デヤツテ居ル位デアリマスル、唯今申シマシタ十五六軒ト申シマスノハ清酒ヲヤツテ居リマスカラ、即チ自分ノ家デ酒ノ糟カラ燒酎ヲ取ツテ二ツニ汲分ケマシテ、多分ハ米デ造ツテ……其他ハ米ノミデヤツテ居ル所モアリマス
○石井省一郎君 サウシマスルト、今ノ内地カラ移入シテ居リマスル酒ノ高ハ大凡ドノ位デアリマス

○政府委員(平岡定太郎君) 四十二年ノ統計ニ依リマスルト二百八十石……移入ケケテ……
○石井省一郎君 内地カラアチラヘ……「ブランド」ヲヤウナモノハ……
○政府委員(平岡定太郎君) 是ハ多少參ツテ居ルデアゴザイマセウガ、統計ニ載ル程デアゴザイマセヌ、或ハ總額ノ中ノ少シ位ハアルカモ知レマセヌ
○男爵東郷安君 取締ノ事ニ付イテ尙ホ御伺ヒ致シタイノデアリマス、樺太ノ唯今ノ御話デ見マスルト、此造石稅ハ僅ノ營業稅ノミニナツテ、サウシテ今回法律ニ依ツテ出港

税ヲ課スルコトナリマス唯サイ脱税ガ多イ酒類ノ事デアリマスルカラ、脱税ヲスル者ハ多
イ事ト思ヒマス、殊ニ割合ニ分量ガ少ナクシテ價格ノ多イ酒類ノ事デアリマスルカラ、生
産地ガ此圖ヲ拜見イタシマスルト、大分各所分レテ生産サレルヤウナコトデアリマスルカ
ラ、又モウツ一方カラ言ヒマスルト、樺太ハ沿岸ガ到ル所ニアリマスルガ、ソレ等ノ出入
船舶モ警察官ノ目ヲ盜シテ容易ニ内地ニ運搬スルコトガ出来ハセヌカ、殊ニ尙又表ヲ拜
見シマスルト全島ニ巡查ノ駐在所ガ僅カ五十箇所シカナイ、其邊ノ取締ハ覺束ナイヤウ
ニ思ヒマスルガ如何デアリマス

○政府委員(宮尾舜治君) 御尤モノ御問ヒテゴザイマスルガ、唯今ノ製造イタシテ居
リマスル今ノ酒類ノ中テ清酒デアリマス、ソレハ原料ヲ内地デアリマスルガ爲ニ船ノ著
ク便利ナ所ハ方ニ廣ガツテ製造イタシテ居ル次第デアリマスルガ、今度出来マスル方
米ヲ原料トシテ居ルモノハ、先ヅ大體ニ於テ省カレテ居ル次第デアリマス、隨テ製造スル
場所ハ農産物ヲ産出スル場所ニ近イ所ニナル次第デアリマス、其農産物ヲ産出ス
ル場所ハ何所デアリカト申シマスレバ、首府ノ豊原ナル平原即チ鐵道ノ架ツテ居ル平原
ガ重モナル所デアリマス、外ノ西海岸地方ニ於キマシテハ未ダ農産地トハ決定イタ
シテ居リマセヌ、隨テ原料モ無イ譯デアリマス、ソレ等ノ地方ニ即チ本法ノ謂ハル酒
類ヲ製造スル者ガアリマシタラバ、是ハ疑ヒモナク唯今カラ脱税デモ考ヘテヤル者デハ無
カラウカト云フ位ニ想像シテモ宜イ位デアリマス、何トナレバ其原料ノ供給地カラモ非常
ニ遠ザカツテ居リマスルカラ、隨テサウ云フ者ガ出来マスレバ警察官ナドモ配置シテ、十
分ソレ等ノ事ヲ取締リ積リテゴザイマス、又全島僅カ五十餘箇所ノ……夏季漁夫ノ往
來スル時分ニ於キマシテハ随分多ク警察官ヲ配置イタシマスル積リデアリマス、先ヅ大體
ニ於テズツ警察官ヲ配置シテ置キマス、サウ廣ガツテ製造ノ出来ルモノデモゴザイマセヌ、
若シヤルトナレバ何カ經濟上ソコニ優レタル理由ガナクテハナリマセヌカラ、ソレ等ハ十分
注意ヲ致シテ取締リマシタラバ先ヅ脱税ノ憂ハ無イ積リテゴザイマス

○子爵鍋島直彬君 本法ガ實施ニナリマシタトキニハ是マデトハ面目ヲ新タシテ製造
所ガ出来テ大ニ製造高ガ發達シヤウト云フ御見込デアリマス、ドウ云フ御考ヘデアリ
イマスカ

○政府委員(平岡定太郎君) 之ガ爲ニ多少ノ發達ヲ促スラウト云フ、マア推定デア
ザイマシテ、大キイモノガドット出来ルト云フヤウナ考ヘハ少シモアリマセヌ

○男爵村上敬次郎君 此法案ガ法律トナリマシタトキニハ輸出港ト云フモノハ御指定
ニナルコト、思ヒマスガ、輸出港ノ指定ト云フコトニ付キマシテハ或ハ港ノ附近ノ生産高
ニ依ルトカ、一定ノ標準若クハ方針ト云フモノガ大抵決マツテ居ルモノデアリマス、ソ
レヲテコトト伺ヒタイ

○政府委員(平岡定太郎君) 此港ハ今日ニ於キマシテハ大泊ヲ以テ充テタイト云フ
考ヘデアリマス、其外ハ一切禁止區域ニ致シタイ、斯ウ云フ考ヘデアリマス

○男爵村上敬次郎君 其大泊ヲ止メテ云フノハ何カ趣旨ガアルノデアリマス、カ
○政府委員(平岡定太郎君) 農産地トシテ今主要ノ部分ハ鈴谷川ト云フ川ガ大泊
カラ遡ッテ上ニ行ッテ、ソレガ終ル所ト東ノ方カラ來ル内淵川ト云フモノガアリマス、其間
ノ所ガ鈴谷平原ト云フテ、ソレガ農産物ノ出来ル主要ノ部分ニナツテ居リマス、此間ニ製

造場ヲ設ケテヤリタイト云フノガ大主眼デアリマス、其他ノモノハ見込ハナイノテ、其港ノ
口ノ大泊ヲ輸出港ニ致シタイト、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 燒酎ノ出来高ガ二百石ト云フ御話ガゴザイマシタ
ガ、其燒酎ニハ燒酎ノ酒精、酒精含有ハ含シテ居ラヌノデアリマス

○政府委員(宮尾舜治君) ソレハ酒精含有飲料ト廣ク申シタ方ガ宜イノデアリマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 大體ノ御質問ハ如何デアリマス、ゴザイマセヌケレ
バ各案ニ付イテソレソレノ審査スルコトニシテハ如何デアリマス

(一) 異議ナシト呼ブ考アリ

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) ソレデハ是カラ樺太酒類出港稅法案ト云フノ御
質問ヲ込メテ、第一條カラ第十二條マデ、僅ナモノデアリマスルカ 全部ニ付イテ審議
ヲ……御質問ガアレバ、ドウゾ御尋ネテ……サウ致シマス、樺太酒類出港稅法案ニ付
イテハ別ニ御質問モ無イヤウデアリマス、其次ノ工業用酒精酒類其ノ他酒精含
有飲料戻稅法中改正法律案ニ移ッテ宜シウゴザイマス

(二) 異議ナシト呼ブ考アリ

○子爵鍋島直彬君 尙ホ一箇條御尋ネ申上テウゴザイマスガ……

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 宜シウゴザイマス

○子爵鍋島直彬君 此罰則ノ標準ハ概ネ現行法ノ何ニ依ッテ御定メナリマシタモノ
デアリマス、ソレバ……

○政府委員(宮尾舜治君) 是ハ大概、他ノ稅法ヤナドヲ參考イタシマシテ他ノ法律
ト同様ノ精神ニ依ッテ規定サレタヤウナ規則ト大概均シク致シタ次第デアリマス、現
ニ此度提出ニナツテ居リマスル假置場法案ノ如キモノト殆ド同ジコトニナツテ居リマス、酒
造稅法及ビ酒精及酒精含有飲料稅法ノ如キモノガ標準ニシタト同ジコトデアリマス

○石井省一郎君 此第十一條デアリマスガ、第十一條ニ「其ノ法定代理人ヲ處罰
ス但シ業務ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラ
ズ」ト云フコトガアリマスガ、是ハ矢張り他ニモサウ云フヤウナコトニナツテ居リマス

○政府委員(宮尾舜治君) 左様デアリマス、皆斯ウナツテ居リマス、現ニ是ハ規定
サレタ部分ハ一昨年デアリマス、昨年カ通過シタル關稅法ノ改正、ソレカラ又近ゴロ
議事ニ上ボツテ居リマスル假置場法案ニモ同様ナル規定ガアリマス

○子爵鍋島直彬君 私ハモウ質問ハゴザイマセヌ

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 工業用酒精其外ニ付イテ……

○男爵村上敬次郎君 「第一條中「造石稅」ノ下ニ「又ハ出港稅」ヲ加フ」トアリマ
ス、第二條ニ於キマシテ「沖繩縣酒類出港稅」ヲ「出港稅」ニ改ム」斯ウアリマスガ、
是ハ能ク調ベマシタラ無論分カルコトデアリマスガ、第一條ノ「造石稅」ノ下ニ「又ハ出
港稅」ヲ加ヘルト云フコトニナリマス、沖繩縣ノ出港稅モ這入ルヤウニナリマス、酒
類ノ所デアハ沖繩縣ノ出港稅ト云フモノハ第一條ニハナイヤウデアリマスガ、是ハドウ云フ
次第デアリカトモ今度這入ルヤウニナルノデアリマス

○政府委員(宮尾舜治君) 是ハ沖繩縣ニ於キマシテハ出港稅ハアリマセヌデアリマ
スカ、ソレ故ニ沖繩ノ出港稅云々ハ這入ラヌノデアリマス、酒類ニ付キマシテハ出港

税ハアリマスルガ、沖繩ニハ酒類ニ付キマシテハ出港税ハアリマセヌ、故ニ出港税ト申シマスルノハ唯樺太ノ出港税ダケテゴザイマス、第一條ノ「造石税納付済ノ酒精トゴザイマス其酒精ニハ沖繩ノ方ハ出港税ハアリマセヌ、矢張り造石税テゴザイマス」
○男爵村上敬次郎君 併シ「第二條中「沖繩縣酒類出港税ヲ「出港税」ニ改ム」トアリマスカラ、酒精ハ……」

○政府委員(宮尾舜治君) ソレハ工業用ノ酒精ヲ云フノデアリマセヌ、酒精及酒精含有飲料トアリマス、即チ其酒精ノ方ニナリマス

○男爵村上敬次郎君 サウ致シマス「第一條中「造石税」ノ下ニ「又ハ出港税」ヲ加フ」ト云フノハ樺太ダケノ意味ニナルノデアリマスカ

○政府委員(宮尾舜治君) 左様デゴザイマス

○子爵前田利定君 三十九年ノ法律第四十六號ノ工業用酒精酒類其ノ他酒精含有飲料税法ノ第一條ノ「造石税」、第二條ノ「造石税又ハ沖繩縣酒類出港税納付済」トアルノ、今度ハ「造石税又ハ出港税」ト、斯ウ御改メニナルト思ヒマスガ、サウ致シマス、此方ノ分ハ樺太ハ這入ラヌコトニナリマスカ

○政府委員(宮尾舜治君) ソレハ「沖繩縣」ト云フ二字ヲ削リマス故ニ這入ルコトニナリマス

○子爵前田利定君 サウ致シマス、酒類ノ定義ガ違テ居ルヤウニ見エマスガ……

○政府委員(宮尾舜治君) ソレハ酒類ノ定義ハ違ヒマス

○子爵前田利定君 酒類ノ定義ノ方ヲ使ヒ分ケラヌルノデアリマスカ

○政府委員(宮尾舜治君) 左様デゴザイマス、出港税ハ沖繩縣ニハゴザイマセヌカラ……

○子爵前田利定君 第一條ノ方ハ樺太ノ方バカリデアリマスカ

○政府委員(宮尾舜治君) 左様デゴザイマス

○委員長(伯耆寺島誠一郎君) サウスルト工業用酒精酒類其ノ他酒精含有飲料税法中改正法律案ニ付イテハ最早御質問モ無イヤウデアリマスカラ、明治二十四年法律第十號中改正法律案ノ方ニ移リマスカラ、御質問ガゴザイマスレバ……

○男爵村上敬次郎君 第一條中ニ「出港税」ガ加ヘデアリマスノハ、是モ樺太ダケノ話デアリマスカ、ソレカラ第二條中ノ改正ノ理由ハ、ドウ云フノデアリマスカ

○政府委員(宮尾舜治君) 今ノ御問ハチヨット分リ兼ネマシタガ、第一條ノ方ハ……

○委員長(伯耆寺島誠一郎君) 村上サン、モウ一應……

○男爵村上敬次郎君 第一條ニ「造石税」ノ下ニ「若ハ出港税」ヲ加ヘデアリマス、是ハ樺太ダケテ、沖繩縣デハ實行シナイカト云フノガ一ツ、ソレカラ第二ニハ改正ノ理由ハ如何ナル理由カト云フノガ一ツデアリマス

○政府委員(宮尾舜治君) 是ハ樺太ダケノ積リテ居リマス、ソレカラ第二條ノ改正ハ「輸出港税關」ヲ「政府」ト改メマシタノハ、是ハ詰リ樺太ノ方ハ税關ガ設立シテナイカラ、樺太廳ニ提出スルヤウニナツテ居ル、ソレ故ニ税關ト云フノハ要リマセヌ、其中ノ「一 納稅濟證明書」ト云フトコロノ方ハ、是ハ製造者ガ所轄稅務署ニ提出スルト云フトコトニナツテ居リマスガ、所轄稅務署ナルモノハ樺太ニゴザイマセヌカラ、唯納稅濟證明

書ト書キマスレバ行政廳カラ出シタト云フトコトガ分リマスカラ、斯ウ書キマシタ
○委員長(伯耆寺島誠一郎君) 大體ノ御質問モ終リ、又各案ニ付イテノソレノ御質問モ終リタモノト存ジマスガ、討論並ニ採決ハ次會ニ延バシタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ、チヨット皆サンニ申諮リ致シマスガ、ソレテ宜シウゴザイマスカ
○石井省一郎君 一向マダ能ク見マセヌカラ……

○委員長(伯耆寺島誠一郎君) ソレハ是デ散會イタシマス
午前十一時四十六分散會

出席者左ノ如シ
委員長 伯耆寺島誠一郎君

委員 子爵鍋島 直彬君 子爵京極 高德君 子爵前田 利定君
男爵村上敬次郎君 男爵東郷 安君 石井省一郎君
西川甚五郎君

政府委員 拓殖局部長 宮尾 舜治君 樺太廳長官 平岡定太郎君
樺太廳事務官 竹内友二郎君